

太白区ママたちの 事故体験談の巻



1. 転倒してテーブルや家具に 頭をぶつけた!

対応 家具や部屋の硬い角には、クッション材を取り付けるなどして、ぶつかってもケガをしないよう工夫しましょう。

2. お鍋に触ってやけど!

イヤイヤ期は色々なものに興味を持つようになり、動く範囲が広がります。

対応 ヘアアイロン、炊飯器、ストーブなど、やけどする危険性があるものは、子どもの手の届かないところに置きましょう。テーブルクロスは、子どもが引っ張って、上に載っている容器を倒す原因になりやすいので使わないようにしましょう。

3. 突然大人の手を離して 一人で走り出す!

イヤイヤ期は一人でなんでもやりたい時期です。手をつなぐことを嫌がり一人で歩いたり、走り出したりすることもあります。

対応 駐車場など危険な場所では必ず手をつなぎましょう。日ごろから手をつないで歩く習慣をつけましょう。

4. 階段から転落した!

階段からの転落や、ベランダの柵の間からすり抜け転落する事故もあります。

対応 自由に上り下りできないよう柵をつけましょう。一緒に上り下りする場合は、子どもの手を取るか、横か下側を歩きましょう。

5. 洗濯物を干している間に ベランダの鍵をかけられた!

少しベランダに出ている隙に子どもに鍵をかけられた、また、知らないうちに子どもが鍵を開けてベランダに出てしまったという方がいました。

対応 ベランダの出入り口に囲いをする、サッシにストッパーをかけるなどの対策をしましょう!

不慮の事故は子どもが亡くなる原因の上位にあります。全国的にみると、不慮の事故による死亡原因は、0歳代では窒息、1～4歳代では、窒息、溺死・溺水が多くなっています。

R5年度 太白区乳幼児の事故実態調査

★6～7人に1人は病院受診が必要な事故を経験していました!

★多かった事故は

0歳 1位:転落 2位:転倒 3位:やけど

1歳代 1位:転倒 2位:転落 3位:やけど

2、3歳代 1位:転倒 2位:転落 3位:ぶつかる

その他に、切る・刺す、誤飲、はさむといった事故が多かったです。

子どもに起こりやすい事故を知って、安全・安心な環境を整えていきましょう!

太白区保健福祉センター 家庭健康課

住所／仙台市太白区長町南3丁目1-15

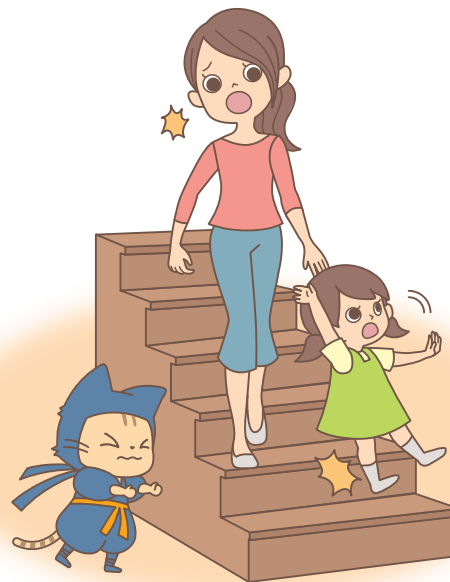
電話／022-247-1111

子どもの事故予防

イヤイヤ期 (1歳6か月～2歳6か月頃)

ホッ

と安心・安全な
環境を!



自分でできることが増え、なんでもやりたいという気持ちが芽生えてきます。いろんなものに興味が出てきた分、思わぬ事故が多くなる時期です。身近なところから、安心な環境を目指して事故予防に取り組んでいきましょう。

太白区家庭健康課

乳幼児の事故予防ワーキングメンバー作成

危険箇所を確認の巻



① 転倒してテーブルや家具に頭をぶつけた

→事故体験談1へ

② 炊飯器・お鍋を触ってやけど

→事故体験談2へ

③ 大人の手を振り切って走り出す

→事故体験談3へ

④ 階段からの転落

→事故体験談4へ

⑤ ベランダへの出入り、子どもにカギをかけられる

→事故体験談5へ

⑥ テレビ台の引き出しで遊び、指をはさむ、テレビの下敷きに!

→引き出しにはストッパーを付け、家具で遊ばせないようにしましょう。



他にも危険なことが
潜んでいるニャ。
子ども目線で家の中や外の
危険がないかみてみよう!

⑦ たばこ(小さいもの)の誤飲

→子どもの手の届くところには置かないようにしましょう。

⑧ 浴室に子どもが簡単に出入りできる

→鍵をつけ、自由に子どもが出入りできないようにしましょう。浴槽内に水を溜めたままにせず、蓋はたわみにくくしっかりしたものを選びましょう。

⑨ 歯磨きなど(箸や棒付きキャンディ)を口に入れたまま走る

→くわえたまま走らないように見守りましょう。

⑩ ヘアアイロンでのやけど

→使用後も高温で危険です。コードも含め、子どもの手の届かない安全なところに置きましょう。

⑪ 洗濯機の中に入って遊ぶ

→特に、ドラム式洗濯機は蓋が子どもの手の届きやすい位置にあります。中に入って閉じ込められないよう蓋は閉め、ロックをかけましょう。

⑫ ドアの間隙に手や指をはさむ

→ドアや窓の開閉時には、子どもがどこにいるか確認しましょう。ちょうつがい側には、隙間防止カバーを利用しましょう。

安全チェックの巻



項 目	チェック欄		
	1回目	2回目	3回目
1 子どもを1人で家や車に残さない	/	/	/
2 自動車に乗る時は、チャイルドシートを後部座席に取り付けて乗せている			
3 浴槽に水をためたままにしない			
4 医薬品、化粧品、洗剤などは子どもの手の届かないところに置く			
5 タバコや灰皿はいつも手の届かないところに置く			
6 ピーナッツやあめ玉などは手の届かないところに置く			
7 暖房用具(ストーブ・こたつなど)の熱が直接触れないようにしている			
8 ポットや炊飯器は子どもの手の届かないところに置く			
9 階段に転落防止用の柵を取り付けている			
10 お箸や歯ブラシなどをくわえたまま走らせない			
11 ベランダや窓のそばに踏み台になるものを置かない			
12 すべり台やブランコの安全な乗り方を教えている			

健やか親子21 事故防止対策より

トイレットペーパーの芯と
ほぼ一緒なんだニャ!

この円の中を通る物は
子どもの口に入ります
(直径39mm)
この円より小さいものは
手の届くところに
置かないように
注意しましょう



子どもをそっと見守るネコ忍者